

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月13日(木)

事務事業		男女共同参画推進事業		担当課	人権政策課	担当係	男女共同参画推進係	管理番号	3016	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計画	大項目	200006	みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令 個別計画等	男女共同参画社会基本法 深谷市男女共同参画推進条例 第3次深谷市男女共同参画プラン まち・ひと・しごと創生総合戦略				
	政施策	中項目	200001	一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり						
分野策別名	小項目	200002	男女共同参画の実現							
事業概要		社会生活における男女共同参画に向けた意識啓発のため、全ての市民を対象に、情報の発信や、講座の開催など啓発事業を推進することで、男女共同参画意識の向上を図り、男女共同参画社会の形成を促進するものである。								
目的 ※何のために		男女共同参画意識の向上及び男女共同参画社会の形成の促進につなげるため								
対象 ※誰・何を対象に		全ての市民								
手段 ※どのように		情報紙の発行や講座の開催、また、市民団体が実施する男女共同参画に関する事業に支援を行う。								
成果 ※何を求めるか		男女共同参画に向けた意識啓発								
執行体制		■ 市職員 ■ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 市民ボランティア ■ NPO 民間団体 □ その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	02	総務費	01	総務管理費	10	男女共同参画推進費	男女共同参画推進事業	3,706,248
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 男女共同参画会議の開催					・ 男女共同参画事業所啓発・相談事業			
		・ 男女共同参画プランの推進					・ 深谷市連合婦人会補助金			
		・ 男女共同参画推進委員会の開催					・			
		・ 男女共同参画講座の開催					・			
		・ 男女共同参画情報の発信					・			
		・ 相談事業（女性の悩み相談）					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							第4次深谷市男女共同参画プラン 策定業務 R3年から事業開始
事業費	予算（現額）	10,014,000	4,478,000	5,288,000	4,062,000	4,243,000	11,410,000
	決算額	9,336,307	3,410,865	2,580,508	3,706,248	0	0
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	880,000	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
人件費	他特定財源	0	0	0	0	0	1,012,000
	一般財源	9,336,307	3,410,865	2,580,508	2,826,248	4,243,000	10,398,000
	従事職員数(人)	3.00	2.10	1.35	1.35	1.35	1.35
	人件費相当試算 ※1	23,337,000	16,342,200	10,612,350	10,983,600	10,983,600	10,983,600
(総事業費試算)		32,673,307	19,753,065	13,192,858	14,689,848	15,226,600	22,393,600

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	男女共同参画推進事業	担当課	人権政策課	担当係	男女共同参画推進係	管理番号	3016
<div><div><div><input type="checkbox"/> ① 現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ② 見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ③ 拡充・重点化（コスト投入）</div><div><input type="checkbox"/> ④ 目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤ 廃止を検討</div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>			評価の内容説明				
			男女共同参画社会の実現は、国・県とともに取り組んでいく事業であり、男女共同参画に対する意識を高めるためには、一過性で終わらせることなく、啓発事業を継続的に行っていくほか、興味を持っていただけるような事業内容となるよう検討していく必要がある。				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	人権政策課長 坂倉 美由紀			

7. 改善改革プランと今後の課題

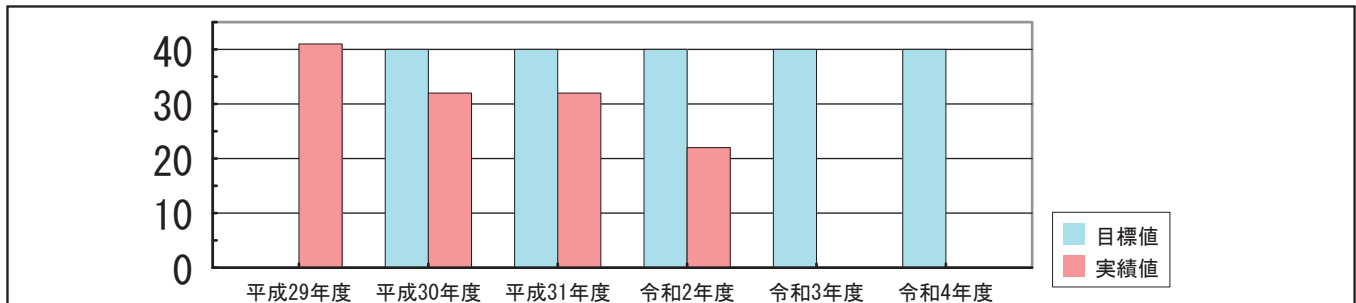
改善・改革案	○より効果的に事業が実施できるよう、周知方法や開催日時を含めて事業内容を検討する。 ○市民活動団体などとの協働による事業の実施を検討する。
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

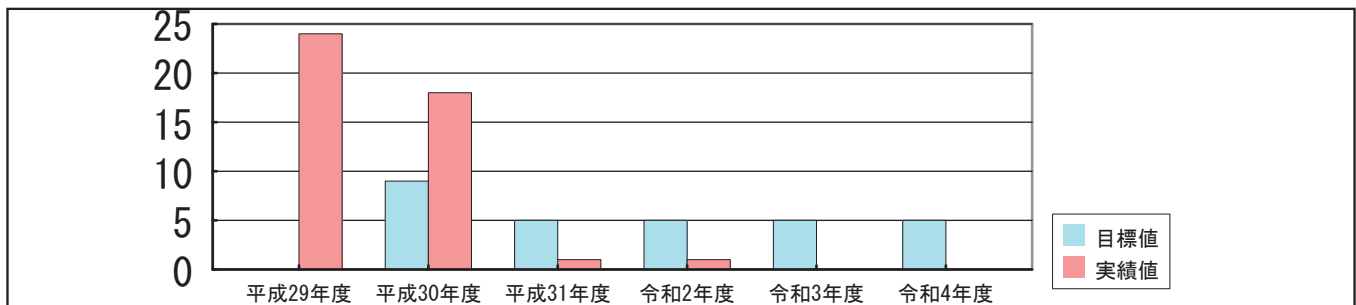
今後の課題	男女共同参画に対する意識をさらに高めていくためには、市民への啓発だけでなく、事業所への啓発も重要であることから、事業所訪問やメール、SNSなどを活用した情報発信や、事業所向けセミナーなどを適宜開催し、ワークライフバランスや女性活躍の取り組みを推進していく必要がある。
-------	---

9. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	ワークライフバランス及び男女格差是正の啓発を行った事業所数
----	--------	-----	-------------------------------



区分	成果指標 1	指標名	男女共同参画推進員を新たに設置した事業所数
----	--------	-----	-----------------------



区分	成果指標 2	指標名	女性活躍等推進事業所として新たに認証した事業所数
----	--------	-----	--------------------------

